

自分らしい
独立・開業
ENTRE

2016
冬号

アントレ

CLOSE UP
コンビニ
エンズストア
開業

お金・家族・将来…不安をどう乗り切るか?

40・50代の脱サラ 「ホンネ」大調査!



独立の選択肢 全64件

あなたへオファー2大特集

2016年度版 独立後3~5年のリアル
脱サラ309人
「お金と仕事」白書

いざ独立!
私たちの第一歩

天職が見つかる習慣23

人生を託せる
フランチャイズの選び方

「ホテル・ドゥ・ミクニ」オーナーシェフ
三國清三氏
「お金や学歴がなくても、
志は平等だ」



RECRUIT



●トップが語る未来ビジネス構想 ●先輩たちの独立成功ストーリー

先輩 偉人 に学ぶ思考と行動 天職が見つかる習慣 23

待っていても降りてはこないし、闇雲に動いても、違のくばかり。それが「天職」だ。
天職をつかめる人には、ちゃんと理由がある。彼らは何を考え、どう行動したか。
天職をつかんだ先輩たち23人を例に、彼らの思考習慣、行動習慣を探ろう。

取材・文 鎌倉 撮影 柳田隆博 編集 三浦 寛典

1 「業界ルール」を疑う

食品ロス問題を解消するショッピングサイト
「KURADASHI.JP」を開設

賞味期限が近い商品などを激安で販売するショッピングサイト「KURADASHI.jp」。しかし単なる安売り目的ではない。狙いは年間800万tともいわれる食品ロスの削減だ。また販売価格には社会貢献活動への寄付金が含まれており、食品を提供する企業の信用やブランドイメージアップにも貢献する。創業した関藤電也さんは元商社員。流通現場で当たり前前に食品が廃棄されるのを目にするうちに社会正義感が湧いた。「業界の当たり前を疑い、食品ロスを解

決しつつ消費者も企業も喜びビジネスモデルを構築しました。例えば業界には暗黙の「3分の1ルール」がある。製造日から3分の1が過ぎると小売店に卸さず多くを廃棄する。近年高まる風評リスク等を選ぶためだが、しかしこの時代にあった新しい二次流通の仕組みを考えれば廃棄せずに済むはず。「KURADASHI.jp」はこうした論理的思考の賜物と言えるだろう。

クラックス(株) / 東京都渋谷区
関藤電也さん(44歳)

2 「これができるのは自分だけ」を確信

52歳でマクドナルドをフランチャイズ展開、
世界的企業に育て上げた

マクドナルドはもともとマクドナルドさまようたいによる個人店。販売は繁盛していたが、チェーン展開は望んでいなかった。そこに現れたのがレイ・クロック。彼は味よりも安売りに大量生産を可能にする「仕組み」に着目。その急進性こそ店舗のフランチャイズ化に欠かせない条件だと看破した。レイ・クロックはさまようたいから300万ドルで株式を買収。以来、マクドナルドスタイルのチェーンが世界を席巻した。

レイ・クロック マクドナルドコーポレーション創業者



Method.1 ロジカルに 考え尽くす

ロジカルな思考を養い、
天職を「つかむべくしてつかむ」、
社会問題の発見と解決に努める。

2 「これができるのは自分だけ」を確信

在職中から電気自動車に精通、
独立して「次世代EVビジネスの
推進役」に

三菱自動車で電気自動車の開発責任者を任されていた和田憲一郎さん。EVビジネスのけん引役として社外でも知られる存在になった。「でも会社は「自動車会社は車を開発・販売するのが仕事」というし、EVの周辺分野の方々には「それは三菱の戦略?」と指摘されました。そんな和田さんが独立したのは「EVビジネスを広げる役割を果たせるのは自分だけ」という確信に背中を押されたこと。他人にできない仕事を認識した時、天職が降りてくる。



和田憲一郎さん(49歳)